



民主党千葉県第10区総支部長
衆議院議員 谷田川はじめ

「雄志」

民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会

【香取事務所】

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2
TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

【国会事務所】

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第1議員会館816号室
TEL 03-3508-7123 FAX 03-3508-3423
Mail: info@hajime-yatagawa.com
HP: www.hajime-yatagawa.com

長かった冬も終わり、春爛漫の季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
あの東日本大震災から1年以上が経過しました。当地域にも未曾有の被害をもたらされました。旭市における津波。香取市や神崎町等での液化。さらに追い討ちをかけたのが原発事故による放射能汚染。それに伴う風評被害。改めて被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。
先日も銚子市の観光に携わる方々からお話を伺いましたが、風評被害が依然として続き、現在の観光客数は震災前の3割減とのこと。また、香取市等の液化被害も深刻です。
4月12日に民主党液化問題ワーキングチームの第1回会合が開かれ、香取市の宇井市長も出席し、説明を行いました。再液化を防ぐ手立てが十分確立していないため、このままだと移転者が続出しかねないとのこと。
被災地選出国會議員として、震災からの復旧・復興を最優先課題として取り組んで参ります。特に風評の払拭に努めるとともに、万が一被害を受けた際には、賠償金の速やかな支給をはかります。



民主党液化問題ワーキングチーム発足(4/12)

震災復旧・復興 最優先課題

また、液化化については、国の極細やかな支援を強く働きかけていく所存です。
さて、1月24日に開会した今通常国会は、4月5日に平成24年度予算が成立し、今後の焦点は野田総理が政治生命を賭けると言った社会保障と税の一体改革の法案の成否に移りました。
延べ8日間、50時間近くに及ぶ党内議論に私も参加しましたが、党内を1つにまとめる難しさを実感しました。先月から選挙区内で対話集会（詳細は4ページをご覧下さい）を開いています。どの会場でも必ず尋ねられるのは、「どうして民主党内をまとめることができないのか?」「党内で一致できないことを、国民に説得しようとするのは無理なのではないか?」ということ。とても痛い所を突かれます。
私もできれば消費税を引き上げたくありません。国民に増税をお願いすることは辛いことです。
しかし、国債発行が税収を上回る状況が平成22年度から3年間続いているのは極めて異常です。これを放置すれば間違いなく財政破綻します。もちろん、国會議員の定数と歳費の削減等政治家がまず身を切る改革をすべきことは当然です。それを実行したうえで、国民の皆様へ新たな負担をおかけすることにご理解を賜りたく切にお願い申し上げます。
平成二十四年四月

谷田川はじめ